

雑詠の部

久選句

- 真央ちゃんにあなたのような娘が欲しい
- 破礼句出てひたいに皺よる編集者
- 一億の期待をしょって真央は跳ぶ
- 初会で講師のお話ほほゆるむ
- 我が友の川柳講座晴れ舞台
- 退職を奨めし我も会社なし
- 真央ちゃんの悔し涙に我も泣く
- 希望こそ明るい心保ってる

佳句

- ◎講演は初心に帰るいい機会
- ◎川柳は優しさなりと見付けたり

課題：酒「の部」

久選句

- タバコやめ酒までやめて冥途旅
- 注がれても嫌とは言えぬ義理があり
- 酒飲みて今宵の眠り癒される
- 酒みれば明日の調子不問とす
- 花畑車窓から見て酒を飲む
- 下戸までもいい雰囲気酔える酒
- セミナーで酒が美味しいいい講師
- いつものことこんな程度で酒に酔う
- 酒なしで寝ようとしたが眠られず
- 飲んだ振りして人に飲まれている
- ミッシュランでお食事なのにまた酒乱
- 梗塞で酒好きの夫禁止令
- 間に合ったバス停小走り息弾む
- 同県人飲んで分かった美味しい酒
- 俺は家事妻はソファで酔い潰れ
- 歓迎会避けて通れぬ酒の道
- 祝い酒女房へそくりまた始め
- 春浮かれ陽気に飲んで黒田節
- 酔っぱらい家忘れずに帰り来る
- 久々に酌み交わす盃お楽しみ

ひさし

孝

あさだ

藤田

志鶴夫

いさお

無記名

北村

敏夫

しんいち

重明

よしこ

みどり

収三

雅美

秀水

良隆

まさたか

のりよし

ひさと

無記名

まさこ

三郎

大八

たくお

無記名

澄雄

陽子

仙道

力

- 暴言を酒のせいだと同期会
- 好きな人酔った振りしてそつとふれ
- 祝い酒飲んで帰って明日の糧
- 杯をさせば手を振り断られ
- ほどほどにを忘れるから酒旨い
- 安酒を今日も飲んでほくたを巻く
- 酔ったふり酒の付き合い惨めなり
- コップ酒呑めぬ酒でも友と飲め
- 甘酒に断食託す満月日

(佳句)

- ◎お寒い赤提灯が光ってる
- ◎年かさね酒は長寿と一人ごと
- ◎酒嫌いそんな我が家に倉たたず
- ◎紅梅が酔った顔して庭の隅
- ◎バス旅行乗ったらすぐにカンビール
- ◎もういいよ盃出して飲むお酒
- ◎好きな人猪口一杯で頬を染め
- ◎胃の調子酒が一番知っている
- ◎婿と父酒が飲めずで間が持てず
- ◎最終の列車へセーフ酔っぱらい
- ◎コンビニのおでんで妻の留守を飲み
- ◎もうせんの前にて飲む酒パパ笑顔
- ◎母さんの機嫌で変わる酒の爛
- ◎銀なれど金より感動祝い酒
- ◎桜咲き我が家も遅い祝い酒
- ◎健やかに喜寿を迎える祝い酒
- ◎飲めぬ人囲み皆んなで祝い酒
- ◎酒ありて我が人生に味があり
- ◎初夢は虎にまたがり酒に酔う
- ◎酒癖も申し送りにある人事
- ◎恋に似て酒は毒にも薬にも
- ◎酒あれば昨日の敵も今日の友
- ◎辛口も甘口もよし妻の酌
- ◎酌み交わす酒で本音が見え隠れ
- ◎酒とろり妻が美人に見えてくる

宏
純子
ちあき
散歩
清則
利典
知生
ときよ
繁三
敬屯
勤
幸子
節子
秀康
春雄
夢子
博子
徳子
恵俊
たかし
さちよ
道子
尚範
しげこ
妙子
ますみ
たつお
けん
かつ子
もりお
悟
和子
美代子
美千代